



◀さぬき二ノ宮ふる里まつりには
みとよも参加！記念撮影をする
子どもたちがたくさんいました

お茶の魅力を満喫

4月22日、高瀬町二ノ宮地区で新茶の茶摘みが行われました。かすりの着物姿の5人のお茶娘が一つひとつ新茶を摘み取りました。

29日に行われたさぬき二ノ宮ふる里まつりでは、新茶摘みやタケノコ掘りの体験がありました。この時期にしか食べることのできない新茶の天ぷらの試食などもあり、来場者はお茶づくりの1日を満喫しました。



おいしいおイモになりますように

5/13 財田町内

財田小学校1・2年生と財田幼稚園の5歳児が合同でサツマイモの苗の植え付けを行いました。子どもたちは、協力しながら次々と苗を植えていきました。

この日植えられたサツマイモは、子どもたちで10月に収穫を行います。



百花うどんのお接待

4/21 大興寺(山本町)

毎年4月の第3日曜日に行われている百花うどんのお接待。山本町河内地区の有志の皆さんが850食のうどんを参拝に訪れた皆さんに振る舞いました。



白ゾウを引いて、元気にパレード

4/29 吉祥寺周辺(三野町)

お釈迦様の生誕を祝い開催されるよしづ花まつりでは、小学生相撲大会やノスタルジックカーの展示など多くの催しがありました。毎年恒例の白ゾウのパレードでは、吉祥幼稚園の園児が元気よく保護者と一緒に練り歩きました。



▲一人ひとりに脚本作りのアドバイスがありました

プロから学ぶ映画制作

5/12 危機管理センター

脚本家として活躍する加藤正人さん、黒沢久子さん、木田紀生さんを講師に迎え、「映画制作スクール」が開催されました。当日参加した市内の中学生15人は、講師から脚本の書き方を学び、実際に小説の一説の脚本化に挑戦。

今後は9月まで回を重ね、参加者全員で協力して1本の映画を作り上げる予定です。



▲「脚本には、気持ちやにおいなどの目に見えないものは書きません」と話す黒沢久子さん

みとよHOT ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは
市ホームページで「三豊市」[検索](#)

満開の花畑で花摘み体験

フラワーパーク浦島

フラワーパーク浦島では、満開を迎えたマーガレットやポピー、キンセンカなどの花を使って、4月16日に松崎小学校、23日には詫間小学校の児童が花和紙作りを体験。

また、5月9日には詫間町内の幼稚園・保育所の子どもたち、12日には一般を対象とした花摘みイベントがあり、家族や友人と花摘みを楽しむ様子が見られました。

◀花びらを使って好きなものや文字を表現しました



花和紙作り
体験



一般向け
花摘み
イベント

▶市内外から多くの
人が訪れました

詫間町内
幼稚園・保育所
花摘みイベント

◀浦島太郎さん、乙姫さんと
一緒に、かごがいっぱいになる
まで花を摘んでいきました

